

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する審査会合への対応について（島根2号機）
2. 日時：令和2年5月19日 11時05分～11時20分
3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室（TV会議システムを利用）
4. 出席者（※…TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

川崎安全管理調査官、千明主任安全審査官、角谷安全審査官、照井安全審査官

事業者：

中国電力株式会社 電源事業本部 マネージャー（原子力安全）他5名※

5. 要旨

- (1) 中国電力株式会社から、令和2年5月18日（月）の審査会合（第861回公開会合 議題2：中国電力（株）島根原子力発電所2号炉の重大事故等対策について）において議論された事項について確認があった。
- (2) 原子力規制庁は、提示した資料に示す項目に加えて以下の点について説明を求めるとともに、当該申請内容を引き続き確認していく旨を伝えた。
 - 液状化関係の影響評価については、設置許可段階において設定する地下水位に基づく対策を丁寧に説明すること。詳細設計段階では、詳細検討により決定する地下水位に基づく再評価を実施し、対策の妥当性を説明すること。
- (3) 中国電力株式会社から、了解した旨の回答があった。

6. 配布資料

規制庁配布資料

- ・原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合（第861回）中国電力株式会社に関する指摘内容

事業者配布資料

- ・原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合（第861回）島根原子力発電所2号炉に関する指摘内容